

市長定例記者会見原稿

皆さまこんにちは。

このたび、能登半島北部を襲った記録的な大雨により、石川県輪島市をはじめとした地域では甚大な被害がもたらされました。

今回の災害でお亡くなりになられた方々に心よりお悔み申し上げますとともに、被災者の皆さまにお見舞い申し上げます。

被災された皆さまの一日も早い原状回復と復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、秋分しゅうぶんの日も過ぎ、秋の気配を感じられる季節になってまいりました。これから、芸術の秋・食欲の秋・スポーツの秋と、秋が深まっていくなか、市内でさまざまなイベントが開催されます。

一例を申し上げますと、「第55回取手市民美術展」が10月18日から開催され、市民から公募した作品や、市内外で活躍する郷土作家の招待作品、市内小中学校の児童生徒による絵画や書などの1000点を超える素晴らしい作品を展示します。

ぜひ、会場のとりでアートギャラリーにお越しいただき、取手の芸術の秋をご堪能ください。

また、食欲の秋を感じさせる「シン・いばらきメシ総選
挙^{にせんにじゅうよん}2024市町村対抗いばらき最強グルメ決定戦」が開催
されます。

取手市からは、特製ソーセージをサンドしたフランスパ
ンに、茨城県産のレンコン入りカレーをかけて焼き上げた
『自家製蓮根カレーのカスクルート』と、市内事業者のミ
ント、チョコレート、豆腐を使用した『フレッシュチョコ
ミントの口溶けヘルシーソイプリン』を出品しています。

ホームページからの事前投票と、10月12日から14
日まで水戸市内でおこなわれる現地投票で、茨城県を代表
するグランプリが決定されます。

お時間がございましたら、現地会場において取手の味覚
を応援しつつ、茨城の味覚をお楽しみいただきたいと思います。

このほかにも、10月14日にスポーツフェスティバル
や10月26日に福祉まつりなど、各種文化・スポーツイ
ベントが目白押しとなっています。

日中さわやかに晴れることも多くなり、過ごしやすい時
期となります。皆さま、ぜひ各種イベントへの参加を通じ
て、とりでの秋をお楽しみください。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに、「がん検診受診率向上のため新たな取り組みを実施」についてです。

市では、がん検診の受診率を向上させるための新たな取り組みとして、明治安田生命保険相互会社、並びに、株式会社キャンサーズキャンと「取手市女性がん検診受診率向上対策事業」に関する委託契約を締結しました。

この事業は、がん検診受診データの分析を行い、まだ受診されていない20代から40代までの女性に、女性がん検診の受診勧奨通知を10月に発送するものです。さらに通知を送付した方の中から、特に受診を勧める年齢の方へ電話等による受診勧奨を組み合わせることで、がん検診の受診率向上を目指してまいります。

同内容の取り組みは、昨年度、函館市・柏市において大腸がん検診を対象に実施しており、取手市は女性がんを対象に行います。

子宮頸がん、乳がんは若い女性の方の罹患率・死亡率も増加していますので若い世代の未来のために、がんについて知ってもらい、がん検診を継続的に受診していただきたいと思っています。

次に、「そうぞうする団地 実験プログラムパートナー募集」についてです。

全国で高度経済成長期に建設された団地が、入居開始から40年以上経過し、急激な人口減少や、高齢化の進行な

どにより、さまざまな課題が顕在化してきました。

これまで、とりでアートプロジェクトでは、井野団地を舞台にアーティストと住民が交流しながら、実験的な表現活動を行い、暮らしの中に表現の営みを育てることで、新しい価値観の可能性を探ってまいりました。

この方向性を踏まえ、これまでのとりでアートプロジェクトの活動蓄積のうえに、さらに団地のかかえる課題に対する、取手市発の社会提案として発信していくことを目指し、井野団地での新たなコミュニケーションを生み出す企画・表現を提案し、実施していただくパートナーを募集いたします。

次に、「本市初！市6施設にネーミングライツパートナー決定」についてです。

市が所有する施設などに愛称を決定する権利「命名権」を民間事業者から公募した結果、市内6施設で、ネーミングライツパートナーが決まりました。

本日、午後2時45分から秘書課応接室において、契約事業者順に調印式を開催いたします。

以上で、私からの説明を終わります。